

令和5年度 学校評価・自己点検 結果報告

ときわぎこども園

※4段階評価（Aよくできた、Bできた、Cあまりできていない、Dまったくできていない）

※◎…多くの評価(80%以上)、○…ある程度まとまった評価(50～79%)、・…少数の評価(49%以下)

<p>教育理念・方針</p> <p>■子ども一人ひとりを大切にし、保護者から信頼され、地域に愛され、共に育てる「共育」</p> <p>■地域文化、園に協力的な保護者、父母会等の暖かい人的環境等を積極的に保育に活かしながら、子どもたち一人ひとりが十分に活動して体験を積み、豊かな感性や意欲を育む</p> <p>目指す子ども像</p> <p>◎いのちを大切にすることも ◎友だちと意欲的に遊べることも</p> <p>◎個性ゆたかで創造力のあることも ◎美しいものに感動できることも</p>
--

項目	内 容	評 価				○成果 ・意見 ▲課題 →改善策
		A	B	C	D	
保 育 目 標	○園の目指す子ども像、教育方針を理解している	○	・			○保護者とのコミュニケーションを大切にし目指す子ども像に近づけられるように心がけて保育を行った。 ○散歩などで地域の方々とかかわりをもったり、子どもたちが興味をもつものに触れる機会をつくっています。 ・常に意識していきたいです。 ・012歳児に合った行事であったり、毎日の送り迎えで保護者との信頼関係を築くことが大事だと思う。 ・長い間引き継がれている目標や方針であるが、その意味するところは何なのか、自分の保育はこの方針に合っているかを常に考えて実践していくことが大切だと思う。
計 画 環 境 構 成	①指導計画は、子どもの実態に即して作成している	・	○			○子どもの発達に合わせて計画を作成したり、その時期に合わせた環境・遊具を選んでいる。
	②認定こども園教育保育要領に基づく援助・支援を適切に行っている	・	○			◎012歳：各年齢に合う活動内容を考え、それに合わせて取り組んでいる。[複数回答] ・012歳児ということを考えて上で無理のないような計画を作成し、個々に合った援助を心掛けていくことが大事だと思う
	③子どもの実態や興味・関心を踏まえ、環境構成を工夫している	・	◎			・一人ひとりに合わせた保育ができるよう、今後も努力していきたい。
時 程	○一日の流れや週の流れは、現行のままでよい。	○	・			○現行のままでよいと思います。 ◎012歳児：子どもが無理なく過ごせる時程でよいと思います。[複数回答] ○012歳児：子どもたちの発達や性格に合わせて、日々時間を工夫して活動しています。 ・補助の先生の配置の都合で、散歩の予定をすることがあった。 ・見直しつつ、よいところは残していきたい。 ・臨機応変な変更は時に必要だと思う。

行事		①行事の種類や実施回数は適切であった	○	・		○運動会の親子競技が行えたのがよかった。 ○行事前の半日保育で準備の時間がとれてよかった。
		②子どもが主体的・実践的にかかわれる行事となるよう、工夫した	・	・	・	◎多すぎず少なすぎず、保護者の負担も考慮しており、よいと思います。[複数回答] ○コロナの5類への移行によって、子どもの頑張っている姿をたくさんの保護者に見ていただけるようになり、よかった。 ○お泊まり保育ができるようになって、よかった。 ○遠足が雨天中止になってしまっただけ残念でした。難しいところではありますが、予備日があってもよいのではと思いました。 ○012歳児：行事後に意見交換を行い、改善していけるようにした。 ◎012歳児：保護者に園の様子や成長を見てもらうために、年に2回、参観日を設けています。[複数回答] ○012歳児：参観日では、親子で楽しめるよう内容を工夫しました。 ○012歳児：参観日を夏から秋に変更したことで熱中症のリスクもなく、無事に実施できた。 ・今後も話し合いを重ねていくことで、よりよいものにしていきたい。 ▲012歳児：誕生会などの行事が長くなると飽きてしまいます。→内容や時間などを工夫して進めます。
		③各行事において、計画・実施・評価・改善の体制をとった	・	○	・	
経営	分掌	①職員の係や仕事の分担・割り当ては適切であった	・	○	・	○適切であったと思います。 ○無理のないよう、分担されていたと思います。 ▲一部の先生への負担が大きいため、分担や協力の工夫が必要だと思います。
		②会議や打合せ等の回数・時間・内容は適切であった	・	・	・	
組織	運営	③互いの立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わった	・	◎		・一人ひとりが仕事に責任をもったり、仕事を任せられるよう学んだり力をつけたりし、気付いて行動し、助け合ったりなど、全体でスキルアップしていけるとよい。 ・立場を理解しながら運営にも関わられたと思います。 ・先輩の先生方が、話を親身になって聞いてくれたり、協力的なことで、互いの立場を理解できていると思う。 ▲012歳児：職員会議など情報共有の機会がもっと増えるとよいと思います。
		④学年・クラス目標を、保育目標や重点目標に基づいて設定した	・	○		○健康・安全についての指導は、伝え方を工夫できたと思います。 ○その時の子どもの成長・発達に合わせた目標を設定し、保育を行っている。
経緯	年齢別クラス	⑤学年・クラス目標を、子どもの実態に即して設定した	・	○		○一人ひとりの子ども達の姿を把握した上で話し合い、目標を設定したり、異年齢との交流もとり入れている。
		⑥同年齢や異年齢、幼保間の交流活動の充実を図った	・	◎		⑥
		⑦子どもの様子について記録を	・	◎		◎345歳児：交流を多く設定し、よかった。[複数回答]

営	蓄積し、評価や反省等に生かした				▲→ 012 歳児クラスとの交流を2学期頃からもう少し回数を増やして行えるとよかった。[複数回答]
	⑧クラスたよりやマチコミを活用し子どもの様子や指導方針を保護者に伝えた	・	○	・	⑧○前年度からマチコミで活動の様子を伝える回数が増え、よかったと思う。 ▲日々の忙しさに、クラス便りやマチコミでの発信がおろそかになっていたところがあった。[複数回答] ▲→マチコミのタイムラインの活用をこまめに行いたい。 ▲保育をしながら写真を撮ることが難しい場面もあった。 →補助の先生等が撮影可能な時はお願いしたいです。
	⑨子どもの年齢に応じて、保健・安全指導の内容を工夫した	・	◎		○年間計画に沿って避難訓練を進めた。
保健 ・ 安全	⑩避難訓練、交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施した	○	・		○ 012 歳児：園だよりにて、保健についての項目をつくり、季節に合わせた保健指導を行った。 ・012 歳児ということもあり、分かりやすく伝え、日々の積み重ねで少しずつ身につけていくことが大事だと思う。保護者に伝えることも忘れないようにしたい。
	⑪健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため家庭への啓発を行った	・	◎		
研究 ・ 内 研 修	⑫計画に基づき園内研修を実施した		◎	・	⑫▲園内研修を十分に行えなかったので、一次年度は進めたい。
	⑬園内研修や他職員からの指導助言等を、日々の保育に活かした	・	○		・キャリアアップ研修は新しいことも学べるので、多くの職員が受講できる環境ができるといい。 ・研修に行くことで改めて学ぶことがある。
	⑭園外の各研究会、研修会、講習会での内容を園内に広めた		○	・	・研修内容をもっと身になるもの、今の先生たちに必要なものは何か、計画的に行えるとよかった。
	⑮園外の各研究会、研修会、講習会での成果を日々の保育に活かした	・	◎		⑭▲自分の学びは深まったが、広めるところまではできていなかった。[複数回答] ⑮◎研修に参加し、そこで学んだことを日々の保育に取り入れました。[複数回答] ○研修で学んだ「災害時に必要な備品」をそろえることができた。
情 報 に つ い て	⑯子どもや保護者に関する個人情報 を適正に扱った（守秘義務）	◎	・		○個人情報の取扱には、十分注意して、絶対に漏らすことのないようにしました。 ○個人情報を園外に持ち出さないようにしている。
	⑰公文書の収受、発送、処理を適切に行った	○	・		
	⑱諸表簿を、適切な時期に適切な方法で作成・処理した	・	○		
施 設 設 備	⑲施設内外の設備について、安全点検を計画的に行った	・	○	・	○消火器や遊具、玩具の保管について、危険のないようにチェックをした。
	⑳遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管した	・	◎		▲火災報知器の故障があったが、気付くのが遅れてしまった。→機器の操作や点検について、しっかりと引き継ぎを行っていきたい。 ○チェックを怠らないようにしました。

開 か れ た こ ど も 連 携 づ く り	②①他施設との年間交流計画は、 保育の目標にそって立案した	・	◎	・	○	○小学校との連携・交流が実現でき、また、コーラスグループとの交流、老人福祉施設とは可能な限りでの交流や訪問を行うことができたので、よかったと思う。 ○（感染症の流行状況を確認しながら相手施設と話し合 って進めたので）年間交流計画にはないものの、可能な 交流や訪問を行うことができたので、よかった。 ○老人福祉施設の方々との交流で、楽しく交流していた と思います。
	②②他施設の幼児、児童、生徒と 触れ合う中で、園の子どもた ちが楽しく過ごし、充実感を 味わっていた	・	○	・	○	○老人福祉施設の方々との交流で、楽しく交流していた と思います。
	②③保育者同士が意見を交換さ せ、互いの保育・教育に対し て理解を深めた	・	○	・	○	・012 歳児ということで、どうしても難しいところはあ るが、2 歳児は年少との交流があったり、裏庭で一緒に 遊ぶこともあるため、良い刺激になっていると思う。子 ども達が楽しく過ごせるよう工夫し、意見交換という点 でも、どんなことでも話せる環境がある。 ▲コロナ禍があけたばかりで他施設との交流の機会をあ まり計画できなかった。
家 庭 や 地 域 と の 連 携	②④保護者以外を対象にした公開 日や交流会等を行った	・	◎			○コーラスひまわりさんとの交流で喜んでもらったこと に喜びを感じられた。
	②⑤保護者を含む地域の人材を活 用した	・	○			
	②⑥子どもの興味や関心に基づい て地域・その他の施設と交流 した	・	○			○毛呂山町立民俗資料館へ見学に行くなど、子どもたち にとってよい経験となったと思います。 ○消防署や毛呂山町立歴史資料館の見学を実施できた。
	②⑦地域の行事に積極的に参加さ せ、地域の文化や生活に触れ るようにした	・	◎			
子 育 て 支 援 の 推 進	②⑧地域における子育て支援セン ターとして、園庭を開放した （園庭開放）	・	◎			○子どもたちの姿であったり、情報の発信があることで 親は安心できると思います。 ・子育て支援センターの開催日数を増やせるとよい。 ・今のままでもよいと思います。
	②⑨子ども同士、親子が一緒に遊 べる場を提供した（トトロひ ろば）	・	○	・		
	②⑩保護者を対象とした学習の機 会を設定した（講演会・研修 会等）		◎	・	・	
	②⑪子育て相談を行った	・	◎	・		
情 報 発 信	②⑫園だより、クラスだより、ホ ームページ等で施設の情報を 発信した	・	○			○写真とともに、よく情報発信ができていたと思います。 ○定期的にクラス便りを発行して園での様子等お知らせ できた。 ○個々の様子も毎日のノートの記録で情報共有している。
会 計	②⑬各種会計、集金等を適正に処 理した	・	○			